



令和6年7月3日

報道機関 各位

国立市市長室広報・広聴係

くにたちの新たな夏の風物詩になり10年

「第10回国立まと火」を 開催します

荒天
中止

「方灯火(まと火)」とは、先祖の霊をお迎えして供養するとともに、家内安全を祈るため多くの「ダンポ」と呼ばれる球状の木綿まといに火を灯す、北秋田市合川地区あいかわ(旧合川町)まち※が春彼岸と8月のお盆に行っている伝統行事です。

旧合川町のころから、市民が主体となって児童交流などが行われてきた縁により、国立市では地域交流および青少年育成のイベントとして「まと火」を開催しており、今では“くにたちの夏の風物詩”となっています。

当日は、約400個の「ダンポ」に火が灯り、約60分間燃え続ける幻想的な風景に、「やば天神太鼓」てんじんだいこの演奏が彩りを添えます。

市内外問わず多くの方にご覧いただきたく、ぜひ、貴媒体での告知および取材・掲載方、お願いいたします。



▲昨年のまと火。

※国立市と北秋田市は平成30年10月18日に友好交流都市協定を締結しています。



記

1. 内容 やほ天神太鼓による演奏、点火式、北秋田市物産販売(予定)、キッチンカー出店
2. 日時 7月21日(日)
 - ・開 場：午後6時
 - ・点火式：午後7時
 - ・点 火：午後7時30分
3. 場所 多摩川河川敷公園グラウンド
※駐車場はありません。
4. 主催 国立まと火実行委員会
5. 共催 クリーン多摩川国立実行委員会

当日取材をしていただける報道機関の方へ
取材にお越しいただける場合は、事前に下記の問い合わせ先(ごみ減量課)まで
ご連絡いただきますようお願いいたします。

問い合わせ

国立市 生活環境部
ごみ減量課清掃係
TEL：042-576-2119(直通)



国立市
KUNITACHI CITY

文教都市くにたち